

## ■ 3/11 (月)監査 334-4 固定資産ゼミナール フィードバック

### <講評>

#### 中原講師

今回のゼミナールでは固定資産に関するリスク評価、監査手続をグループで考えていただきました。会計基準、税法の取扱い、監基法等、インプットした内容を適時に自分の言葉で話せるかという観点で振り返っていただきたいと思います。監査の基本はコミュニケーション。監査チーム、クライアントと話して情報を集めることを怠らず業務に臨んでください。

#### 山口委員

とても役に立つ問題ですので、ぜひ固定資産担当する前日に読み返して今日の事を思い出してみてください。

#### 北島委員

「不正リスクがある」という解答に至ったら「何をどう操作して不正が行われるか」「それに対してどのように監査手続を行うか」まで考えることができると今後の実務に活かせると思います。

#### 下村委員

実務にも役に立つゼミナールかと思いますので、時間があれば是非テキストを見直してください。

#### 川合(俊)委員

実務に触れていない中で難しいところもあったと思いますが、よく議論できていました。現場では常に基準に立ち返って検討することを意識してください。

#### 伊藤(通)委員

リスクやアサーションの観点で活発な議論ができていた。  
問題を読む＝事実の確認であるため、5 W1H の観点で把握するように注意してください。